

10.5 インチ FHD+ モバイルディスプレイ

取扱説明書



重要： ご使用になる前に必ずこの取り扱い説明書をお読みになり
安全のため正しくお使いください。
お読み頂きましたら、かならず保管してください。

もくじ

安全にご使用いただくために.....	2
注意.....	2
お手入れと注意点について.....	3
ようこそ！.....	3
接続方法.....	4
付属品.....	6
インターフェース・ディスプレイ側面.....	6
ディスプレイボタンの説明.....	7
画面（OSD）メニュー.....	8
HDRについて.....	9
故障かなと思ったら.....	10
主な仕様.....	12
JN 総合お客様サポート.....	13

安全にご使用いただくために

ご使用になる前に、付属している全ての取り扱い説明書などを必ずよくお読みください。

⚠警告

- モニターは安定した平面に置いてください。火事や感電の危険の予防のために、高温低温、多湿を避け、埃が溜まらないようにしてください。モニターに水が入ったり、ぬれたりする場所で使用しないでください。
- モニター内部には電圧の高い部分があり、万が一接触してしまいますと重傷を負う危険や、火災の原因になる恐れがありますので、モニターのキャビネットは決して開けないでください。
- 電源供給部が破損してしまった場合は、当社サービスセンターあるいは販売店にお問い合わせください。決してご自分での点検や修理を試みないでください。
- ご使用前に、ケーブルが全て正しく接続されていること、電源供給用 Type-C ケーブルが損傷していないことをご確認ください。万が一何らかの損傷または不明な点を発見した場合は、直ちに販売店までご連絡ください。
- 本体側面にある小さい穴ある場合は製品に必要な通風孔です。これらの穴を塞がないでください。適切に通気が施されていない状態で、本製品をヒーター等の熱源の近くまたは上に置くことのないようご注意ください。
- モニターのキャビネット開口部には、異物を入れたり液体をこぼしたりしないでください。破損や故障の原因となります。
- モニターの稼動の際は、電源に付属のアダプターまたは Type-C to USB のケーブルを必ずご使用ください。
- Type-C ケーブルをアダプターに接続してご使用の場合は OA タップや延長コードに過度の電流負荷をかけないでください。過重電流は感電を引き起こす恐れがあり大変危険ですのでご注意ください。
- 電力サージによる損傷からモニターを守るため、長期にわたって使用しない場合または雷雨時には電源供給用 Type-C ケーブルを抜いておいてください。
- 本製品の 満足のいく操作性を確保するために、P C でのご利用の際には、AC100-240V の範囲内の記載がある適切に構成されたソケットを搭載した P C でのみ、本製品をご利用ください。
- モニターに技術的な問題や不明点が発生した場合は、正規のサービス技師または販売店にお問い合わせください。
- アースがある場合は、安全に作業を行う為アース接続は必ず電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグを切り離してから行ってください。
- 本製品は 24 時間連続使用することを前提として設計されておりません。24 時間連続して使用しないでください。尚、長期間使用しないときは電源供給用ケーブルを抜いてください。
- 付属の電源コード本製品専用となります。その他の機器に使用しないでください（付属していない場合がございます）。

⚠注意

- モニターのお手入れには、アルコールやアセトン入りのクリーナーや洗剤は使用しないでください。必ず液晶モニター専用クリーナーをご使用ください。液体状のクリーナーを画面に直接吹き付けることはしないでください。万が一、クリーナー液がたれてモニター内部に入り込むと、感電や火災を引き起こす恐れがあり大変危険ですのでご注意ください。液晶パネルは傷つきやすいので固いものでこすったりしないでください。
- モニターを持ち上げたり移動させたりする時は、あらかじめ電源スイッチを切り、全てのケーブルや電源コードを抜いておいてください。モニター設置の際は、正しい方法で持ち上げてください。モニターを持ち上げたり運んだりする際は、本体の縁部分をつかむようにしてください。決してモニターをスタンドやコードで持ち上げないでください。

目を大切にしてください

- 暗い部屋での使用、長時間連続での使用は目が疲れます。
- 1 時間に 5~10 分の休憩をし、適度に明るい部屋でご使用ください。

お手入れと注意点について

- 本製品のクリーニングを行う前に、電源スイッチを切ってから全てのケーブルや電源コードを抜いておいてください。

お手入れ方法

- 液晶パネル部分：ティッシュペーパーなどを使用しないで、液晶パネル専用の清潔な柔らかい布でやさしく拭いてください。取り難い汚れには液晶パネル専用の中性クリーナーでわずかに湿らせた柔らかい布をご使用ください。
- キャビネット：中性クリーナーで湿らせた柔らかい布で拭いてください。

下記に記載された症状は、モニターの正常な状態です

- ご使用初期において、バックライトの性質により画面にちらつきが起こることがあります。この症状が出た場合には、一度電源を切り再度入れ直してご確認ください。
- デスクトップパターンや表示する色や明るさによっては、輝度にむらがあるように感じることがあります。
- 常時点灯または点灯していない画素が数点ある場合があります。
- 同じ画像を長時間表示すると別の画像に変えた後でも前の画像の残像が残る場合があります。この場合、ゆっくり画面は回復していきます。または数時間電源をオフにすると直ります。
- お使いのコンピュータによっては、画像がずれる場合があります。
- 画面がフラッシュしたり真っ黒になったり、あるいは動作しなくなってしまった場合には、決してご自分で修理をせずサービスセンターまたは販売店にご連絡の上、修理を依頼してください。

ようこそ！

JAPANNEXT の本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。搭載のパネルは FHD+（1920x1280）の解像度に対応しています。本来の性能が発揮できるように FHD+ の解像度で使用することをおすすめします。FHD+未満の解像度では、本来の性能は発揮できません。

接続方法

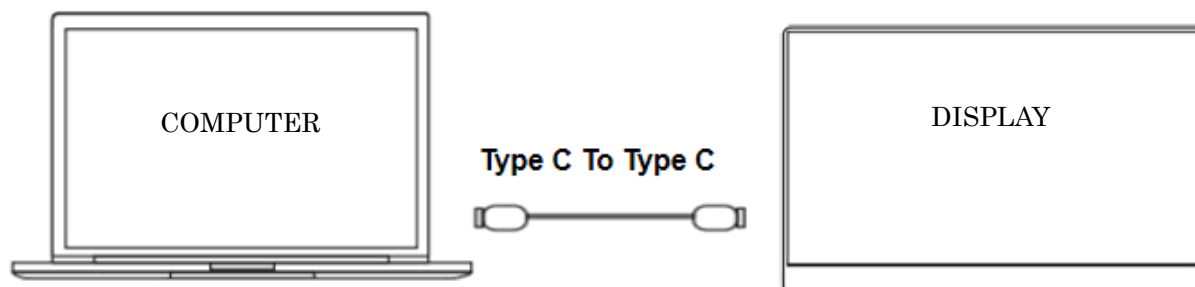
コンピュータとの接続

1. モニターに電源供給ケーブル(Type-C または Type-C to USB-A) や対応している信号ケーブル (miniHDMI to HDMI または Type-C) を取り付けます。付属の電源アダプターまたはその他の外部電源に接続してご利用ください。

コンピュータにもケーブル(HDMI, Type-C) を取り付けます。

※Type-C は USB3.0 プロトコルが使用できるケーブルをお使いください。

●Type-C での接続

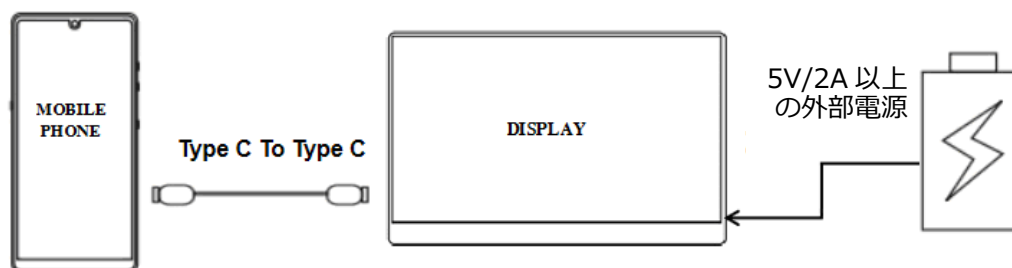


本製品は Type-C ケーブル接続をサポートしています。画面の拡張または複製表示が可能です。

※明るさを 80%以上に調整するときは、5V/2A 以上の外部電源に接続することをお勧めします (お使いの機種にあった電力を供給できる外部電源をご使用ください。)

※明るさが 80%以下でも不安定な場合は 5V/2A 以上の外部電源に接続してご使用ください。

●スマートフォンとの Type-C での接続



※Type-C ケーブルを使用してスマートフォンと接続できます。スマートフォン側の設定に応じてスマートフォンの画面やユーザーインターフェイスを表示することができます。

外部電源がない場合は、携帯電話のバッテリーからディスプレイに電力が供給されます (省電力モードが有効になり、ディスプレイの明るさが自動的に 20%に調整され、ユーザーはディスプレイの明るさと音量を調整できます。給電電力がそれ以下の場合はモニターが映りません。その場合は外部電源を接続してご使用ください)

外部電源を接続すると、ディスプレイは外部電源を介して携帯電話を充電します。(ディスプレイと携帯電話が十分な電流を得られるように、10W 以上の外部電源を使用してください。)

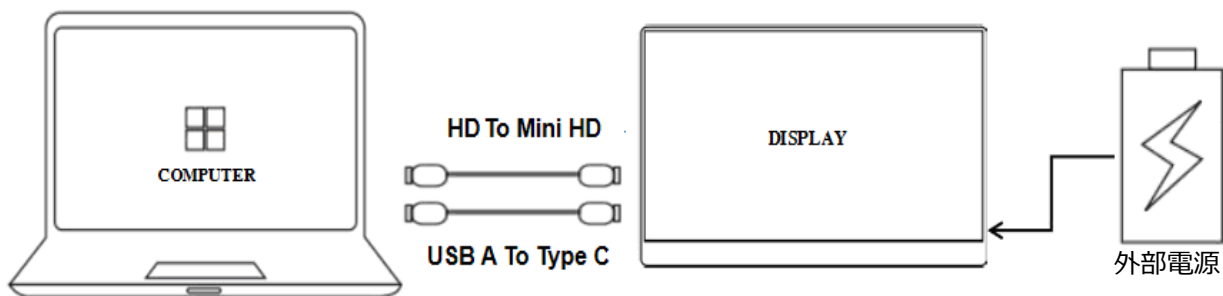
※明るさと音量を 80 以上に調整するときは、5V/2A 以上の外部電源に接続することをお勧めします。(お使いの機種にあった電力を供給できる外部電源をご使用ください。)

※本体電源供給をしている状態でのみ電源 OFF 後も明るさの設定を保持できます。

※ご利用の携帯電話の機種によっては、明るさが 80 以下でも不安定になる場合があります。その場合は 5V/2A 以上の外部電源に接続してください。

携帯電話機種によっては PC モードがご利用になれません。PC モード対応携帯電話機種でも機種ごとの給電能力によっては PC モードに設定できません。その場合は、携帯電話のバッテリーを十分に充電する、またはモニターの明るさを下げるなどしてご利用ください。

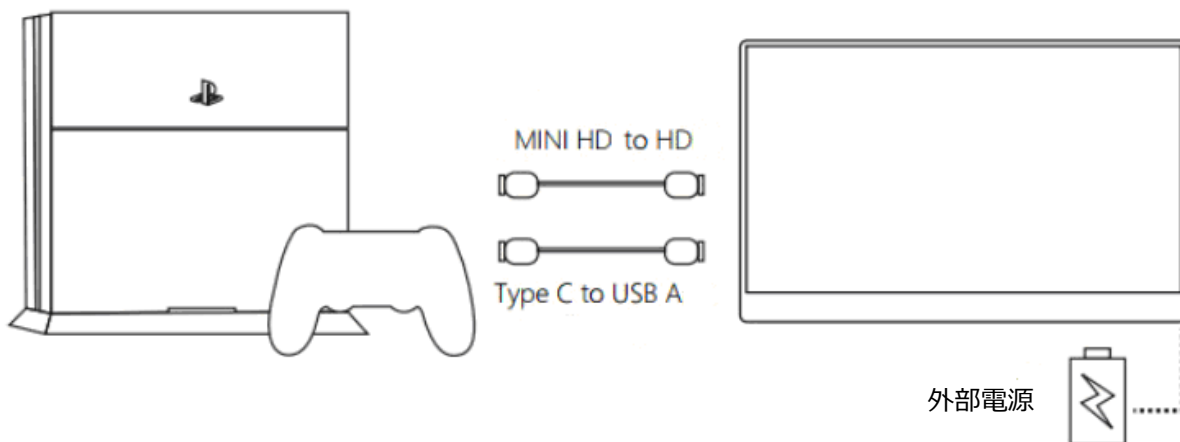
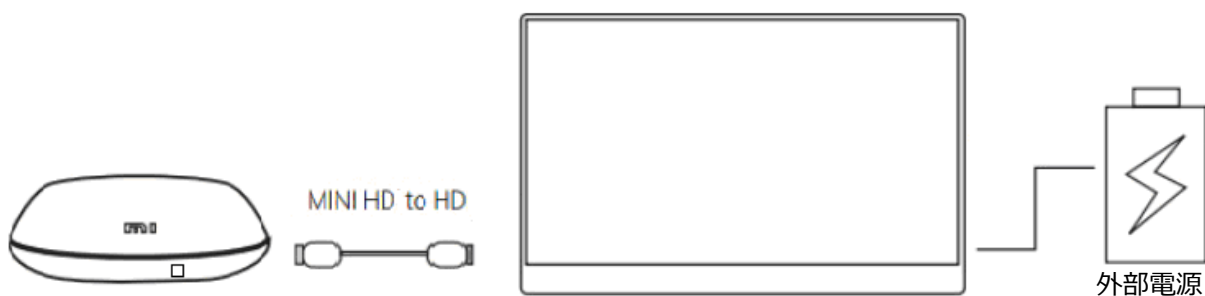
●コンピューターとのminiHDMI to HDMIでの接続



本製品は miniHDMI ポートを搭載しています。本機側 miniHDMI とコンピューター側 HDMI ポートを接続してください。また付属の電源アダプターまたは電源供給用に Type-C ケーブルで接続します。USB ポートのないコンピューターの場合は付属のアダプターまたは 5V/2A 以上の外部電源に接続する必要があります。

●他の機器との接続

注)HDMI ケーブルを接続するときは、必ず電源ケーブルを接続してから HDMI ケーブルを接続して、信号が確実に伝送されるようにしてください。

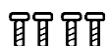


警告 * 安全に作業を行う為、アース接続は必ず電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。(アースリンクが付いている場合のみ)。
また、アース接続を外す際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。

付属品



マニュアル | 保証書 | 電源アダプター | miniHDMI ケーブル | Type-C ケーブル | Type-A-C ケーブル x2



USB OTG ケーブル | VESA 取付ネジ×4

インターフェース・ディスプレイ側面

モニター側面



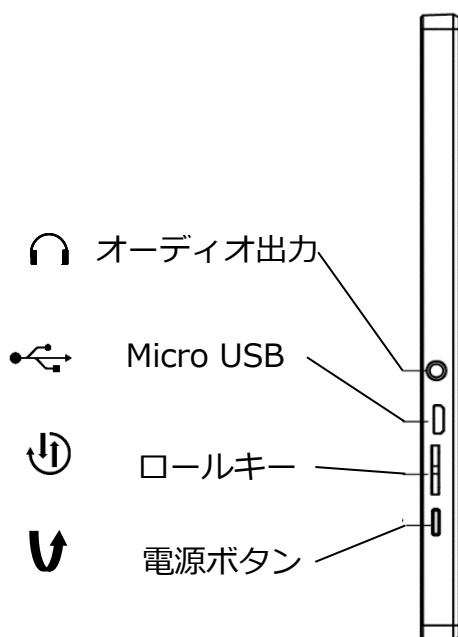
①**miniHDMI ポート** : miniHDMI to HDMI 対応ポートとなります。





HDMI 交換デバイスを接続する際に使用します。

②③**Type-C ポート** : Type-C 交換デバイス専用です。

Type-C 接続時(同時電源供給)または付属アダプターでの電源供給に使用します。

ディスプレイボタンの説明



 オーディオ出力	イヤホンまたはスピーカーを接続してご使用ください。
 ロールキー	<p>ボタンを押して OSD メニューを開きます。 メニューで上下にスクロールしてカーソルを移動します。 決定するにはボタンを押します。 「電源ボタン」を短く押すと前のレベルに戻ります。</p> <p>上にスクロールすると、明るさクイック調整メニューを開くことができます。 上下にスクロールして明るさを調整します。</p> <p>下にスクロールすると、音声クイック調整メニューを開くことができます。上下にスクロールして音量を調整します。</p> <p>入力ソース表示中は上下にスクロールしソースの選択をします。</p>
 Micro USB	<p>付属の USB OTG ケーブルを使用しお手持ちのマウス、キーボードや USB メモリを接続できます。 * マウス、キーボード利用は TYPE-C 接続時のみ利用できます。</p>
 電源ボタン	<p>長押しでディスプレイのオン/オフを切り替えます。 短く押すと入力ソースを表示します。 OSD メニュー操作中は短く押すと前のレベルに戻ります。</p>

画面 OSD メニュー

メニュー	ファンクション	調整数値	コメント	
画像調節	明るさ	0-100	明るさを 1-100 の範囲で設定	
	コントラスト	0-100	コントラストを 0-100 の範囲で設定	
	ピクチャーモード	標準		ピクチャーモードの選択
		ゲーム		
		映画		
		写真		
	ビビット			
DCR	On/Off	DCR の On/Off		
シャープネス	0-4	シャープネスを 0-4 の範囲で設定		
色設定	色温度	9300K/6500K/SRGB/	色温度の選択	
		6500K		
		SRGB		
		ユーザー	色温度を R0-100/G0-100/B0-100 の範囲で設定	
	色相	0-100	色相を 0-100 の範囲で設定	
	彩度	0-100	彩度を 0-100 の範囲で設定	
	LOW BLUE RIGHT	0-10	ブルーライト軽減設定を 0-10 の範囲で設定	
	Free Sync	Off/On	Free Sync の設定	
音声設定	ボリューム	0-100	音量を 0-100 の範囲で設定	
	ミュート	On/Off	ミュートの設定	
その他	言語	日本語/ENGLISH など	言語の選択	
	HDR	Off/自動/2084	HDR モードの選択	
	OSD 水平位置	0-100	メニューの水平位置を 0-100 の範囲で設定	
	OSD 垂直位置	0-100	メニューの垂直位置を 0-100 の範囲で設定	
	リセット		設定を工場出荷時にリセット	
入力切替	自動		信号入力の切替設定	
	Type-C2			
	Type-C1			
	HDMI			

※商品のデザイン仕様、外観は製品改良のため、予告なく変更する場合がありますのでご了承下さい。

※記載されている情報が現物と異なっている場合には現物を優先いたします。

HDR について

HDR は High Dynamic Range(ハイダイナミック レンジ)の略となります。従来の SDR Standard Dynamic Range(標準ダイナミック レンジ)よりも広範囲の明るさを表現できる表示技術です。

画面 (OSD) メニューの HDR MODE を自動的に設定すると、プレイヤーとコンテンツに互換性がある場合、モニターは自動的に HDR 機能を有効にすることがございます。

Windows10 の設定によっては、HDR が適切に表示できない場合がございます。Windows 10 の HDR に関する設定のオン/オフを確認してください。

設定画面の開き方

[設定] > [システム] > [ディスプレイ]



グラフィックカードのスペックによっては、モニターの HDR に関する機能がオンのときに、写真や文字が正常に表示されない場合がございます。

注：OSD の一部の機能が使えなくなります。

注：HDR 使用時に色設定を変更できるモデルの場合、色設定を変更により画面の色がおかしくなる場合があります。その場合は一旦 OSD の HDR を OFF にして再度 HDR 機能を ON にすると戻ります。

注：HDR 機能を有効にするには、接続機器やコンテンツが HDR に対応している必要があります。

注：Windows 10 Fall Creators Update (バージョン 1709) でも、グラフィックボードが HDR 対応していない場合は、Windows の HDR に関する設定は表示されません。

HDR 機能は HDR コンテンツのみ有効となります。

Windows10 の HDR 設定をオンにした場合、デスクトップ表示が標準ダイナミック レンジ (SDR) モードに設定した場合より暗くなることがあります。これは、故障ではなくモニターによる HDR 信号と SDR 信号の解釈が異なるためです。

通常の PC 使用時は HDR 機能をオフにしてご使用ください。

故障かなと思ったら

症状	チェックポイント
電源 LED が点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> • モニターの電源ボタンを押して、電源が ON になっていますか？ • 電源コードがモニター及びコンセントに正しく接続されているかどうか確認してください。
起動ロゴ表示後の画像が出ない	<ul style="list-style-type: none"> • スマートフォンの場合は OS の更新を試してください。 • コンピュータの場合はドライバーの更新を試してください。
電源 LED が点灯しているのに画像が出ない	<ul style="list-style-type: none"> • ブランクスクリーンセーバーが起動していませんか？マウスやキーボードを動かしてください • 輝度やコントラストが最小になっていないかを確認してください。 • 信号ケーブルがモニターとコンピュータに正しく接続されていることを確認してください。 • 信号ケーブルのピンが曲がっていないか、ケーブルが破損していないかを確認してください。 • コンピュータの電源が入っていますか？他にモニターがございましたら接続してみて、コンピュータが正しく作動しているかどうか確認してください。 • コンピュータの信号タイミングがモニターの仕様に合っていますか？
画像が乱れている、または映像に波模様が現れる	<ul style="list-style-type: none"> • 信号ケーブルがモニターとコンピュータに正しく接続されていることを確認してください。 • 電気障害を引き起こしている可能性のある電気機器をモニターから離してください。 • 電圧は正常ですか？→タコ足配線はおやめください。 • コンピュータの信号タイミングがモニターの仕様に合っていますか？
映像の位置が片寄っている 映像のサイズが合わない	<ul style="list-style-type: none"> • コンピュータの解像度は合っていますか。 • コンピュータの信号タイミングがモニターの仕様に合っていますか？
画面が明るすぎる／暗すぎる	<ul style="list-style-type: none"> • 画面（OSD）メニューから明るさとコントラスト設定を調整してください。
映像がぼやけている、または不鮮明である	<ul style="list-style-type: none"> • PC でディスプレイの解像度をモニターの推奨される画面のネイティブ解像度と同じモードに設定してください。 • コンピュータの信号タイミングがモニターの仕様に合っていますか？ • 信号ケーブルのピンが曲がっていないか、ケーブルが破損していないかを確認してください。
映像色彩がおかしい	<ul style="list-style-type: none"> • 信号ケーブルのピンが曲がっていないか、ケーブルが破損していないかを確認してください。 • 画面（OSD）メニュー（色温度）で赤/青/緑の色設定を調整してください。 • 画面（OSD）メニューから設定をリセットしてください。 • コンピュータの信号タイミングがモニターの仕様に合っていますか？
Type-C 接続でスマートフォンの画面が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> • お使いのスマートフォンが USB3.0 プロトコルをサポートしているか確認してください。 • スマートフォンとモニタを再起動し、モニタの入カソース選択が正しいか確認してください。
FHD+ (1920x1280)を表示できません	<ul style="list-style-type: none"> • 本製品は miniHDMI、Type-C 含め最大 1920x1280(FHD+)の解像度をサポートします。但し、グラフィックスカードによって 1920x1280 に対応していないものもあります。ご利用のコンピュータのハードウェア制限については、最寄りの代理店またはメーカーにご確認ください。miniHDMI to HDMI または Type-C ケーブルを利用されますようお願いいたします。

故障かなと思ったら 2

症状	チェックポイント
FHD+(1920x1280)が表示されませんが、30hz までしか出ません。	<ul style="list-style-type: none"> • HDMI 利用時、miniHDMI to HDMI ケーブルは 2.0 で間違いないでしょうか。 • Type-C 利用時、USB3.0 プロトコルをサポートしているか確認してください。 • グラフィックスカードはご利用のポートで 1920x1280@60hz に対応していますか？（FHD+対応でも、24hz または 30hz までしか対応していない可能性があります）。
音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> • コンピュータやオーディオ機器の電源は ON になっていますか？ • オーディオケーブルの接続を確認してみてください。 • 音量調整が小さくなっていませんか？ • Mute（消音）になっていませんか？
異音がる	<ul style="list-style-type: none"> • ケーブルが正しく接続されていますか？
画面がブラックアウト（または点滅）をする。 表示はされるが不安定	Type-C 対応携帯電話/パソコンなどでも機種のご給電能力によってはブラックアウト（または点滅）をするなど不安定になることがあります。症状を防ぐために 5V/3A 以上の外部電源に接続することをお勧めします。
設定した明るさが保存されない	お使いの機種にあった電力を供給できる外部電源をご使用ください。 本体電源供給をしている状態でのみ電源 OFF 後も明るさの設定を保持できます。

(注)Type-C 接続について

※スマートフォン機種によっては PC モードがご利用になれません。PC モード対応スマートフォン機種でも機種のご給電能力によっては PC モードに設定できません。その場合は、スマートフォンのバッテリーを十分に充電する、またはモニターの明るさを下げるなどしてご利用ください。

※スマートフォンの機種によっては PC モードで音声モニターから出力されない場合がございます。スマートフォンの仕様、設定については各携帯電話メーカーへお問い合わせください。

※Mac や一部の機種では Type-C ポートを差し替えた時に入カソースが切り替わらない場合があります。その場合はモニターの電源の再起動、ケーブルの抜き差しをしてください。

※Mac とその一部機種によっては HDMI から Type-C への入カソースの切り替えが動作しない場合があります。その場合は HDMI ケーブルを抜いて入カソースを切り替えてご使用ください。

※Type-C へのスマートフォン接続と同時に HDMI 接続をしていた場合、Mac やスマートフォンの一部の機種によっては PC モードとミラーリング表示の切替え時に入カソースが HDMI に変わってしまう場合があります。その場合は HDMI ケーブルを外し、モニターの再起動と Type-C ケーブルの抜き差しをして入カソースを Type-C に戻してください。

⚠Type-C のみ接続時の注意⚠

・ Type-C 接続のみのご利用時に画面のブラックアウト（表示されなくなる）や点滅などの症状が発生した場合は、一旦付属のアダプターまたは 5V/2A 以上の外部電源に接続し、明るさの数値を下げてから再度 Type-C 接続でご利用ください。

・ Type-C 接続のみでも画面が表示される明るさのレベルは接続する機種（Type-C 対応携帯電話/パソコンなど）のご給電能力によって異なります。外部電源を接続せずに Type-C 接続のみでご利用される場合は、接続する機器が Type-C 接続のみでも画面が表示できる最大の明るさの数値を事前にご確認いただくことをお勧めいたします。

Type-C 接続のみでも画面が表示できる最大の明るさの数値を事前にご確認いただくには、付属のアダプターまたは 5V/2A 以上の外部電源に接続した状態で一度明るさを 0 に設定します。次に Type-C 接続のみにし（※1）、画面が表示されなくなるまで徐々に明るさの数値を上げていき、画面が表示できる明るさの数値範囲を確認してください。（※1 必ず付属のアダプターまたは 5V/2A 以上の外部電源からの給電に接続を変更できる環境でお試しく下さい。）

主な仕様

商品名、型番		JN-MD-IPS105FH DPR
JANコード		4589511162392
液晶パネル	パネル種類	IPS(ADS)パネル
	サイズ	10.5
	バックライト	E-LED
	輝度	420cd/m2
	コントラスト比	1500:1
	リフレッシュレート	60Hz
	コントラスト (DCR)	YES
	画素ピッチ	約0.116mm
	解像度	1920 x 1280
	アスペクト比	3 : 2
	応答速度 (最大)	50ms(GtG)
	視野角	H170°V170°
	表面処理	光沢
	表示色	1677万色/sRGB: 100% / DCI-P3: 76%
機能	FreeSync	YES
	フリッカーフリー	YES
	ブルーライト軽減モード	YES
	HDCP	YES1.4 (HDMI, Type-C)
	HDR10	YES (HDMI, Type-C)
	MPRT	NO
	PIP/PBP	NO
信号入力コネクタ 及び表示可能最大解像度	miniHDMI	1.4 (1920x1280)@60Hz
	microUSB	キーボード、マウス等使用可能。 ※microUSB to USB-A(メス)変換ケーブル同梱
	Type-C(USB-C)1	(1920x1280)@60Hz (5V2A給電)
	Type-C(USB-C)2	(1920x1280)@60Hz (5V2A給電)
音声	オーディオ出力	YES
	スピーカー	1.5Wx2
Power	消費電力	最大7W 通常3W 待機0.5W
環境条件	使用温度条件	0℃~40℃
	使用湿度条件	20%~80%
外形/重量/機能	外形寸法(スタンド無し)	高166mmx幅234mmx奥行10.3mm
	外形寸法(スタンド付)	スタンド幅 :
	梱包寸法	高215mmx幅274mmx奥行62mm
	製品重量 (k g)	約0.36kg
	梱包総重量 (k g)	約1.25kg
	チルト機能	-
	高さ調整	-
	スイーベル	-
	ピボット	-
	ケンジントン	-
	AC パワーレンジ	100-240V AC To DC 5V 2A
	電源ライト	オン : 青 スタンバイ : 赤
	VESAマウント	75x75mm (M4 x 6mm)
付属品	miniHDMI to HDMIケーブル / Type-Cケーブル USBOTGケーブル(microUSBオス to USB-Aメス) USB-A to Cケーブル / 電源ケーブル / 電源アダプター マニュアル / VESAネジ / 保証書 / スマートケース	

※商品のデザイン仕様、外観は製品改良のため、予告なく変更する場合がありますのでご了承下さい。

※記載されている情報が現物と異なっている場合には現物を優先いたします。

JAPANNEXT 総合お客様サポート

TEL: 050-5433-5533

受付時間 9:30~17:00 (定休日: 土日祝祭日)

mail:support@japannext.net

お問合せフォーム

<http://japannext.com/pages/contact>

QRコードを読み取るとお問合せフォームへ簡単にアクセスできます。



株式会社 JAPANNEXT

〒298-0134 千葉県いすみ市行川506-5